

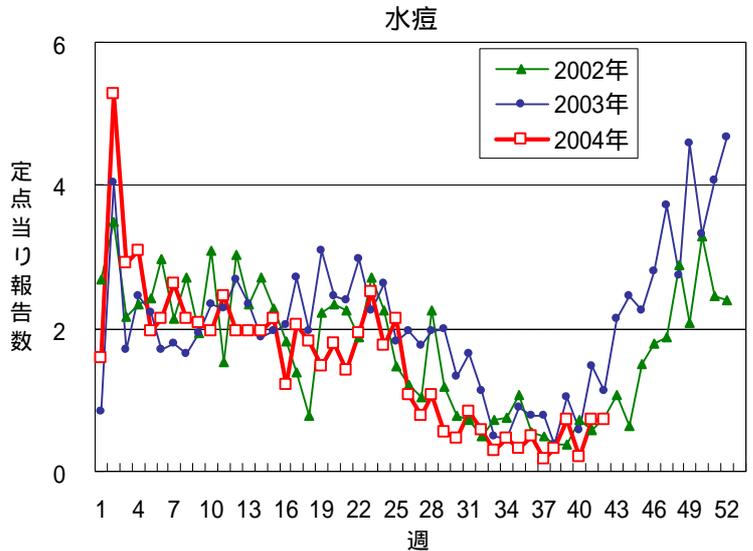
コメント

1.水痘

定点当り0.71人と横ばいとなっています。

2.感染性胃腸炎

定点当り2.75人と減少しています。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 4年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 4年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ (注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	6	0.25	0.07		流行性耳下腺炎	9	0.38	0.63	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	10	0.42	0.79		RSウイルス 感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	66	2.75	2.29	↘	急性出血性 結膜炎	-	-	-	
水痘	17	0.71	0.86	↔	流行性角結膜炎	6	0.75	1.10	
手足口病	1	0.04	0.63		細菌性髄膜炎	-	-	0.04	
伝染性紅斑	1	0.04	0.18		無菌性髄膜炎	-	-	0.18	
突発性発疹	14	0.58	0.94		マイコプラズマ 肺炎	3	0.43	0.39	
百日咳	2	0.08	-		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	-	
風疹	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	3	0.13	0.15						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね 1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1.15~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね 1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去4年間の同時期平均 (定点当り)

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く

(注3) 成人麻疹を除く

(注4) オウム病を除く

1類 ~ 5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	44	男性(10歳未満)・O157
5	アメーバ赤痢	1	8	男性(40歳代)
5	後天性免疫不全症候群	2	16	男性(30歳代)、男性(30歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

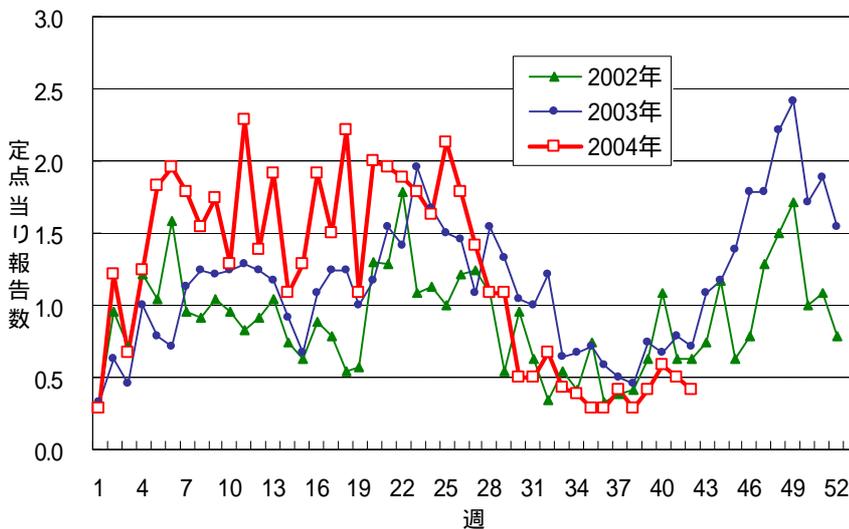
報告数	広島市	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
		第38週	-	4	7	90	8	4	3	21	-	-	9	-	14	-	-	4	-	1	3	-
第39週	-	3	10	81	17	8	2	25	1	-	5	-	15	-	-	12	-	3	2	-	-	
第40週	-	2	14	93	5	3	4	20	-	-	7	-	21	-	-	10	-	1	2	-	-	
第41週	-	4	12	120	17	3	2	22	1	1	4	-	11	1	-	6	-	2	6	-	-	
第42週	-	6	10	66	17	1	1	14	2	-	3	-	9	-	-	6	-	-	3	-	-	
定点当り	第38週	-	0.17	0.29	3.75	0.33	0.17	0.13	0.88	-	-	0.38	-	0.58	-	-	0.50	-	0.14	0.43	-	-
	第39週	-	0.13	0.42	3.38	0.71	0.33	0.08	1.04	0.04	-	0.21	-	0.63	-	-	1.50	-	0.43	0.29	-	-
	第40週	-	0.08	0.58	3.88	0.21	0.13	0.17	0.83	-	-	0.29	-	0.88	-	-	1.25	-	0.14	0.29	-	-
	第41週	-	0.17	0.50	5.00	0.71	0.13	0.08	0.92	0.04	0.04	0.17	-	0.46	0.04	-	0.75	-	0.29	0.86	-	-
	第42週	-	0.25	0.42	2.75	0.71	0.04	0.04	0.58	0.08	-	0.13	-	0.38	-	-	0.75	-	-	0.43	-	-
全国	第40週	-	0.16	0.60	2.53	0.47	1.07	0.10	0.78	0.01	0.01	0.33	-	0.92	-	0.04	0.75	0.04	0.07	0.23	0.01	-
	第41週	0.01	0.13	0.64	2.53	0.45	1.15	0.09	0.70	0.02	0.01	0.24	-	0.79	-	0.02	0.74	0.01	0.04	0.28	-	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	8	男	2004/08/10	髄液	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	8	女	2004/09/07	咽頭拭い液 髄液 糞便	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	12	男	2004/09/09	髄液	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	12	女	2004/09/24	髄液	エコーウイルス6型
腸重積	2	男	2004/09/22	糞便	アデノウイルス2型

【参考】広島市におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当り報告数の推移



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、現在報告数は比較的少ない状態で推移していますが、感染性胃腸炎、水痘と同様に、例年この時期から報告数が増加する傾向にありますので、今後の動向に注意が必要です。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2004年第42週 (10月11日～10月17日)